

II. 議長・副議長のあいさつより

【開会にあたっての議長あいさつより】

長野市議会では、かねてから議会の活性化に取り組んできましたが、市民の皆様には議会での議論の経過と議決に関する説明責任を果たすため、初めて議会報告会を開催する運びとなりました。

議会活性化については、昨年5月から9月までは議会基本条例検証・議会活性化検討委員会、昨年9月以降は議会活性化検討委員会において、各会派などから提案された活性化項目を検討し、採択された請願や議員の行政視察報告書のホームページでの公開や議会傍聴時の資料充実などを順次実施してきました。また、先の3月定例会以降の委員会記録も、ホームページに検索機能付きで公開する予定となっています。

これらの協議の中で、早急に実現をめざすとしたものが議会報告会です。検討を重ねる中で、第1回目を開催し、検証、改善につなげていきたいと考えます。

議会報告会を円滑に実施するため、運営主体となる議会報告会実行委員会を組織し、会場の準備、資料作成、広報活動など、全議員が準備してきました。アンケート等で皆様からいただく意見を参考にしながら、議会報告会のあり方を検証していく方針です。

長野市議会として、市民に信頼される議会、より身近な議会の実現をめざし、議会活性化に向けた歩みを更に進めていく所存です。

【閉会にあたっての副議長あいさつより】

議会報告会のご参加に感謝申し上げます。一部質疑がみ合わなかった点もあったと思いますが、今後につなげていきたいと思っております。

初回ということで、新年度予算を審議した3月定例会の報告を中心に、また議会の仕組みについても説明させていただきました。少しでも議会議会を身近に感じていただき、議会の役割を果たすことができれば幸いです。

今後の議会報告会のあり方について、ご協力をお願いしているアンケート結果、ご意見等を踏まえ、本年9月定例会までに議長に答申をする予定となっています。

長野市議会はこれまで、市民に分かりやすく、開かれた議会運営に努めるとともに、議会改革・活性化に取り組んできました。より身近な議会運営に努めるとともに、二元代表制のもと、市長をはじめとする執行機関と切磋琢磨して、市民全体の福祉の向上及び市政の発展に寄与する所存です。

